セーフティSKパネル

HSAシリーズ　吊り足場

国土交通省 新技術情報提供システム(NETIS)
登録番号：KT-100070-VE
NETIS：http://www.mlit.go.jp/netis/
(社)仮設工業会 システム承認品

www.alinco.co.jp

アルインコ株式会社【建設機材事業部】

支店	Tel	E-mail
札幌支店	Tel / 011-222-8810	E-mail : k-sapporo@alinco.co.jp
仙台支店	Tel / 022-221-8210	E-mail : k-sendai@alinco.co.jp
東京支店	Tel / 03-3278-5870	E-mail : k-tokyo@alinco.co.jp
名古屋支店	Tel / 052-232-2103	E-mail : k-nagoya@alinco.co.jp
大阪支店	Tel / 06-7636-2310	E-mail : k-osaka@alinco.co.jp
広島支店	Tel / 082-506-4550	E-mail : k-hiroshima@alinco.co.jp
福岡支店	Tel / 092-652-3388	E-mail : k-fukuoka@alinco.co.jp

⚠警告　●ご使用の際は取扱説明書をよく読み、正しくお使いください

◆ 製品の仕様・価格および外観は、改良のため予告なく変更することがあります
◆ 印刷物につき現物とは色味が異なる場合があります。ご了承ください

【お問い合わせ先】

◎ご不明な点はお気軽にお問合せ下さい。

ver.2.2

セーフティSKパネル HSAシリーズ

(社)仮設工業会 システム承認品

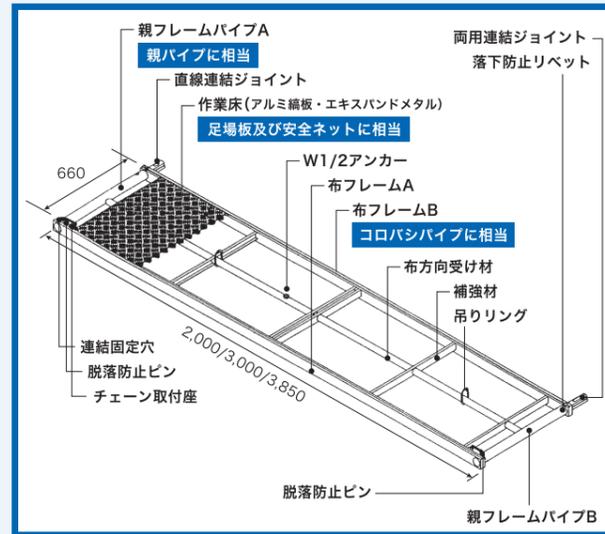
吊り足場

パネル式吊り足場が安全、スピーディな架設・解体作業を実現

労働災害の撲滅を目指した安全工法

従来の親パイプ・コロバシパイプ・足場板・安全ネットなどを一体化した、全く新しい工法を生み出したパネル式吊り足場です。危険度の高い作業工程を不要にしただけでなく、全ての作業が架設されたパネルの上で行われるため、安全性が飛躍的に向上しました。

国土交通省 新技術情報提供システム
(NETIS)
登録番号：KT-100070-VE
NETIS：http://www.mlit.go.jp/netis/

◆ **架設全体写真** 美観も一段とアップ

作業効率、経済性がグーンとアップ

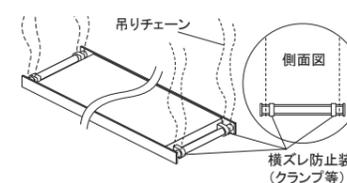
セーフティSKパネルは ①**吊りチェーンをかける。** ②**セーフティSKパネルを取り付ける。**
以上の２工程を繰り返すだけですので、架設・解体作業が簡単にスピーディに行えます。
また、均一な形状で片付けやトラックへの積み込みにも手間がかからず、高所作業車も不要。
経済的にも優れた工法を実現しました。

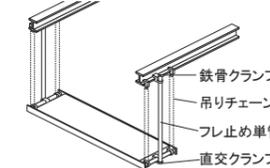
セーフティSKパネル工法

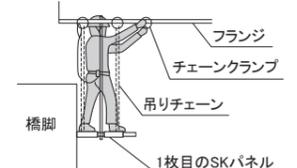
①吊りチェーンをかける ▶ ②セーフティSKパネルを取り付ける

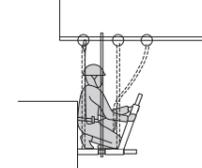
従来の工法

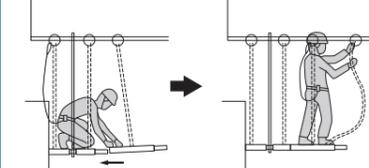
①吊りチェーンをかける ▶ ②親パイプを流す ▶ ③コロバシパイプを取り付ける ▶ ④足場板を敷く ▶ ⑤安全ネットを張る

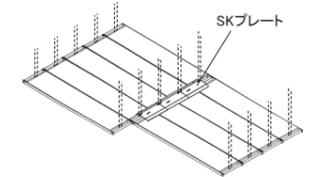
① 1列目 1枚目のSKパネルを取り付ける

橋脚上から(または昇降設備がある場合はその最上段から)主桁等の吊りポイントに4本のチェーンクランプを設置し、チェーンを取り付けます。
吊りポイントに取り付けられた4本のチェーンを1枚目のSKパネルの親フレーム両端内側にかけ、クランプ等で横ズレ防止処置を行ないます。

② 1枚目のSKパネルをおろし、フレ止め処置を行なう

①の処置を行なった1枚目のSKパネルを、静かに設置ポイントまでおろし、単管、クランプ等でフレ止め処置を行ない、支持構造物と固定してください。

③ 1枚目のSKパネルの上から2枚目のSKパネルのチェーンをかける

1枚目のSKパネルの上から前方約30cm位の所に各主桁下フランジ部に左右1ヶ所づつ、合計2本のチェーンを取り付けます。

④ チェーンを2枚目のSKパネルに取り付ける

③で取り付けたチェーンを1枚目のパネル上で2枚目のパネルに取り付けます。

⑤ 2枚目のSKパネルを1枚目のSKパネルに接続する

接続は2枚目のSKパネルの凹穴を1枚目のSKパネルの**“直線・両用連結ジョイント”**に差し込みます。次に**“脱落防止ピン”**を差し込み、**“ジョイント固定ボルト”**を締めつければ完了です。
以上の作業は全てSKパネルの上で行われ、作業員が身を乗り出すなどの危険はありません。

⑥ チェーンの回りのすき間を保護する。

チェーン回りのすき間をSKプレートで防護します。

警告

安全帯
作業員は必ず橋脚より安全帯をかけ、作業を行ってください。

脱落防止
フックやチェーンに脱落がないよう、必ずテープを張るなどして、脱落防止処置を行ってください。